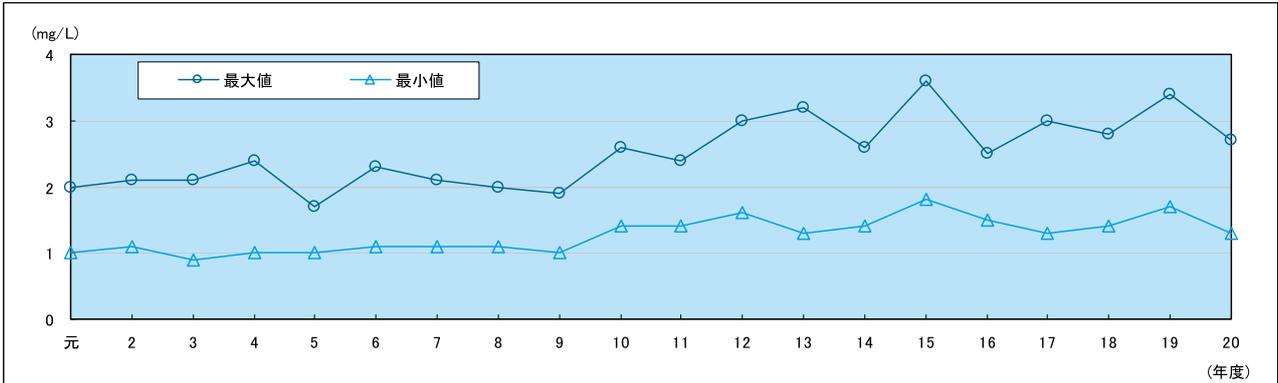
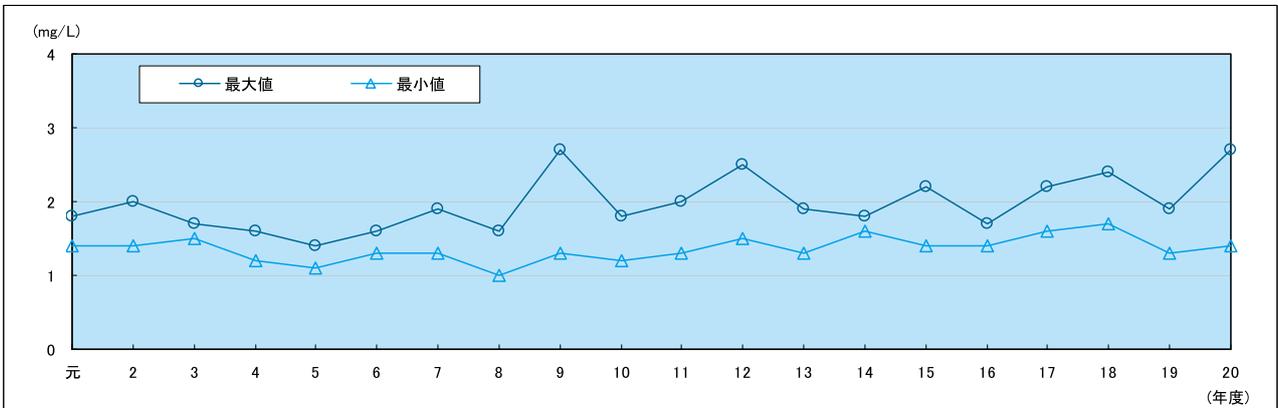


図 1-11 県内主要海域の水質の経年変化 (COD75%値)

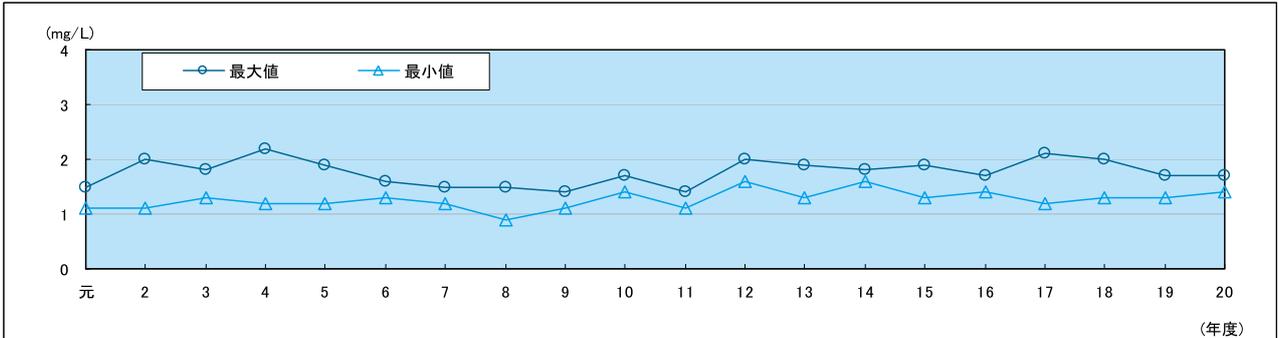
—鹿児島湾(1)— 該当類型 [A]



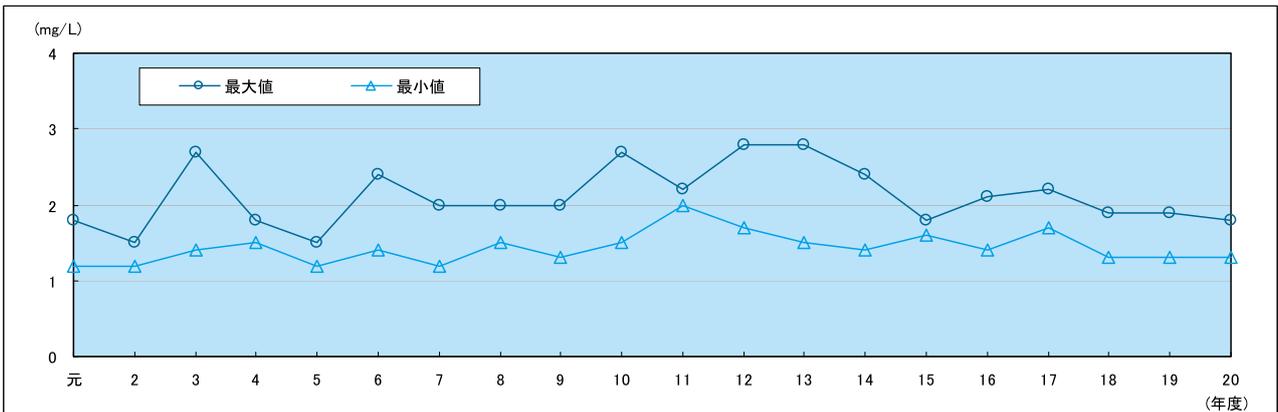
—八代海南部海域(3)— 該当類型 [A]



—薩摩半島西部海域(3)— 該当類型 [A]

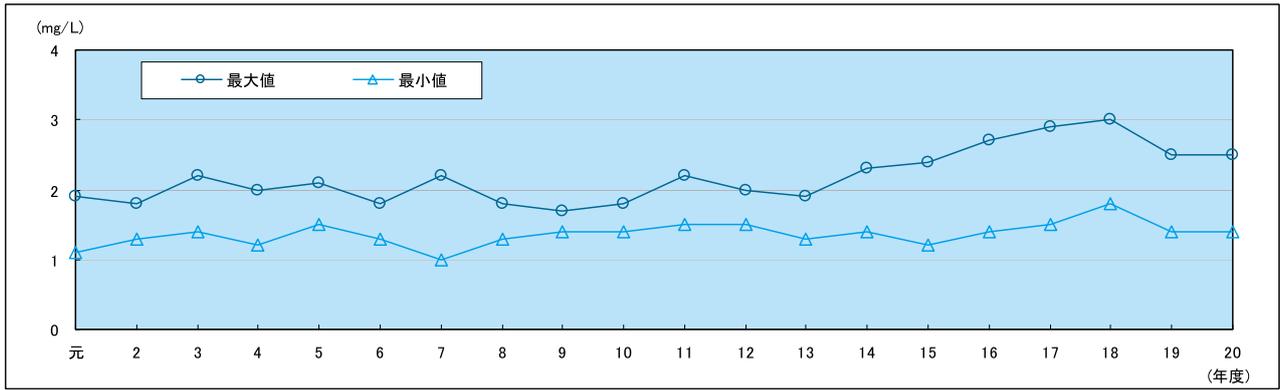


—薩摩半島南部海域— 該当類型 [A]



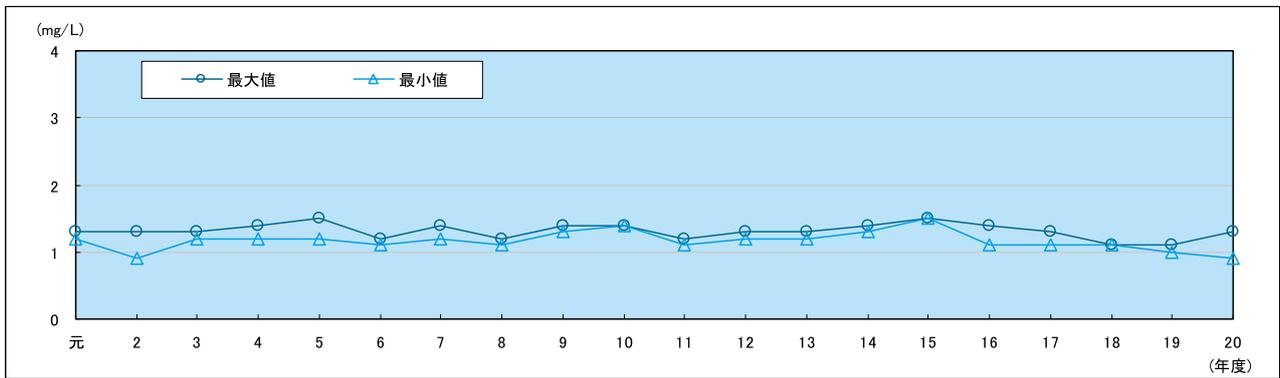
—大隅半島東部海域(4)—

該当類型 [A]



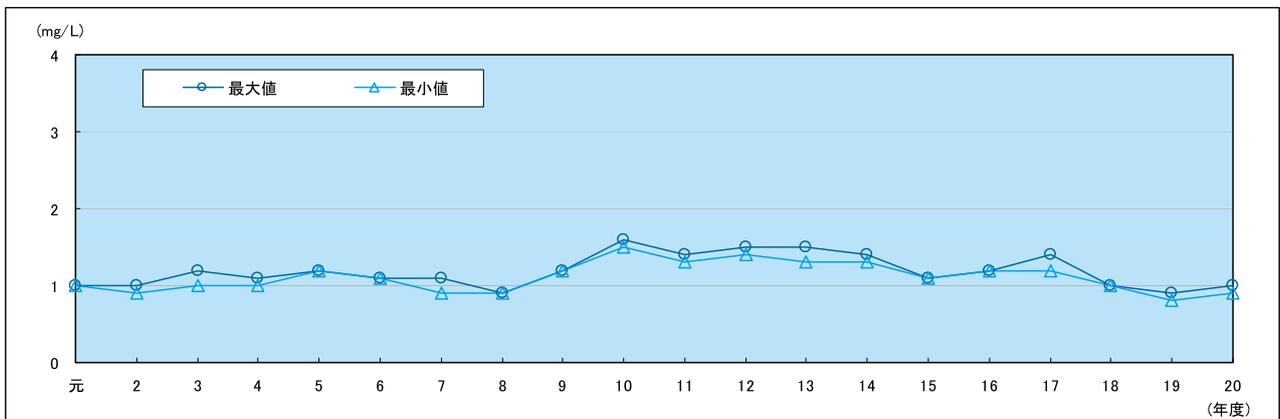
—西之表港海域—

該当類型 [A]



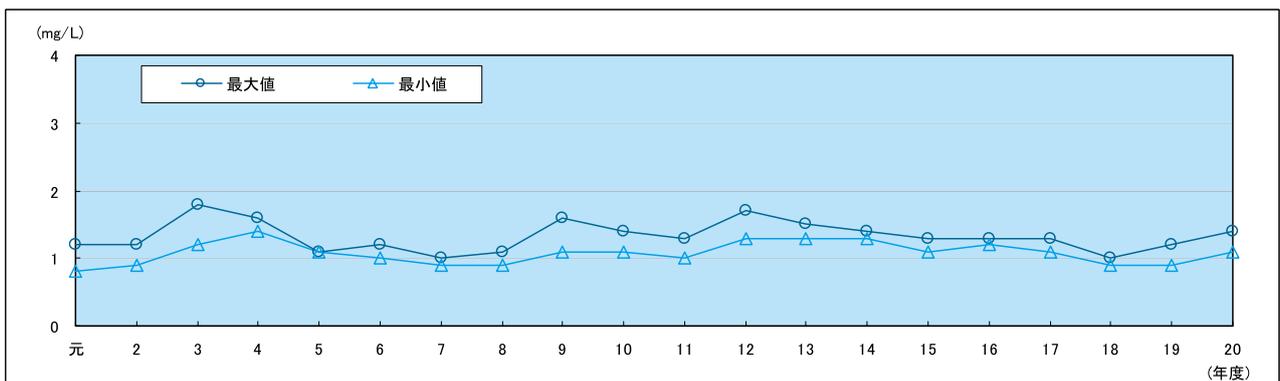
—名瀬港海域(2)—

該当類型 [A]



—奄美大島本島海域—

該当類型 [A]



#### (4) 地下水の水質現況

県では、水質汚濁防止法第15条の規定により、県内の地下水の水質常時監視調査を毎年実施していますが、平成20年度の調査概要は以下のとおりです。

##### ① 水質調査実施状況

##### ア 調査の区分

##### (ア) 概況調査

地域の全体的な地下水の水質の概況を把握するために実施する地下水の水質調査

##### (イ) 汚染井戸周辺地区調査

概況調査等により、新たに発見された汚染について、その汚染範囲を確認するために実施する地下水の水質調査

##### (ウ) 定期モニタリング調査

汚染井戸周辺地区調査等により確認された汚染の継続的な監視等、経年的なモニタリングとして定期的に実施する地下水の水質調査（表1-37）

表1-37 調査担当機関と項目数（平成20年度）

調査機関	調査の区分	地点数 (井戸数)	環境基準項目検体数
鹿児島県	概況調査	38	415
	定期モニタリング調査	36	83
	小計	74	498
鹿児島市	概況調査	24	415
	汚染井戸周辺地区調査	4	23
	定期モニタリング調査	45	566
	小計	73	1,004
薩摩川内市	定期モニタリング調査	10	45
	小計	10	45
国土交通省	定期モニタリング調査	13	70
	小計	13	70
計	概況調査	62	830
	汚染井戸周辺地区調査	4	23
	定期モニタリング調査	104	764
合	計	170	1,617

##### イ 調査対象市町村

工場・事業場の立地状況や地下水の利用の状況等を勘案し、年次計画的に地域を選定して実施しています。

平成20年度は、下記の18市町で調査を実施しました。

鹿児島市，鹿屋市，阿久根市，垂水市，薩摩川内市，曾於市，霧島市，志布志市，さつま町，加治木町，始良町，蒲生町，湧水町，大崎町，東串良町，錦江町，南大隅町，肝付町

##### ウ 測定項目

環境基準項目（24項目）

カドミウム，全シアン，鉛，六価クロム，砒素，総水銀，ジクロロメタン，四塩化炭素，1,2-ジクロロエタン，1,1-ジクロロエチレン，シス-1,2-ジクロロエチレン，1,1,1-トリクロロエタン，1,1,2-トリクロロエタン，トリクロロエチレン，テトラクロロエチレン，1,3-ジクロロプロペン，チウラム，シマジン，チオベンカルブ，セレン，ベンゼン，ふっ素，ほう素，硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

② 調査結果の概要

ア 概況調査

15市町の62井戸の概況調査を実施したところ、環境基準超過が確認されたのが3市の3井戸です。項目は、砒素が1井戸、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が2井戸でした。

イ 汚染井戸周辺地区調査

1市の4井戸で汚染井戸周辺地区調査を実施したところ、1井戸で基準超過でした。項目は、ふっ素が1井戸でした。

ウ 定期モニタリング調査

これまで環境基準超過が判明していた井戸を中心に16市町の104井戸について定期モニタリング調査を実施したところ、9市町の37井戸が環境基準超過でした。項目は、砒素が6井戸、トリクロロエチレンが1井戸、テトラクロロエチレンが12井戸、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が16井戸、ふっ素が2井戸です。

調査結果は、井戸所有者に通知を行うとともに、基準を超過した井戸については、当該市町及び支庁、地域振興局等関係機関と連携して、水道への切り替え等の指導を行っています。（表1-38、資料編2-(1)-③）

表1-38 平成20年度環境基準項目測定結果（環境基準値超過井戸）

区分	調査本数	調査 飲用 他 井戸数	基準超過	基準超過井戸の項目別、市町別内訳と濃度範囲				
				砒素	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	ふっ素
				環境基準 (mg/L)				
				0.01以下	0.03以下	0.01以下	10以下	0.8以下
				濃度範囲 (mg/L)				
				0.020 0.012~0.084	0.093	0.011~0.33	11~12 11~36	0.89~0.94
概況調査	62	29	1	鹿児島市(1)				
		33	2				鹿屋市(1) 曾於市(1)	
汚染井戸 周辺地区 調査	4	2						
		2	1					鹿児島市(1)
定期モニタ リング調査	104	14	2				鹿児島市(1) 鹿屋市(1)	
		90	35	鹿児島市(2) 霧島市(2) 加治木町(1) 始良町(1)	阿久根市(1)	鹿児島市(7) 薩摩川内市(2) 霧島市(3)	鹿児島市(6) 鹿屋市(5) 曾於市(2) 錦江町(1)	鹿児島市(2)
計	170	45	3	1			2	
		125	38	6	1	12	16	3

※市町の( )内は、超過井戸数

※環境基準は、年平均値で評価するものとされている。

## (5) 海水浴場調査

県内の主要な海水浴場について、毎年その水質等の現状を把握し、必要に応じて所要の措置を講ずるとともに、結果を公表して県民の利用に資することとしています。

平成20年度は、図1-12の20海水浴場(うち磯, 生見海水浴場は鹿児島市が実施)について、シーズン前及びシーズン中の2回水質検査を実施した結果、全てが水浴場として適当な水質でした。(表1-39, 表1-40, 図1-12)

**表1-39 判定基準**

項目		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質AA	不検出 (検出限界 2 個/100ml)	油膜が認められない	2 mg/L以下 (湖沼は 3 mg/L以下)	全透 (1 m以上)
	水質 A	100 個/100ml以下	油膜が認められない	2 mg/L以下 (湖沼は 3 mg/L以下)	全透 (1 m以上)
可	水質 B	400 個/100ml以下	常時は 油膜が認められない	5 mg/L以下	1 m未満 ~ 5 0 cm以上
	水質 C	1,000 個/100ml以下	常時は 油膜が認められない	8 mg/L以下	1 m未満 ~ 5 0 cm以上
不適		1,000 個/100mlを 超えるもの	常時油膜が認められる	8 mg/L超	5 0 cm未満 ※

注) 判定は、同一水浴場に関して得た測定値の平均による。

「不検出」とは、平均値が検出限界未満のことをいう。

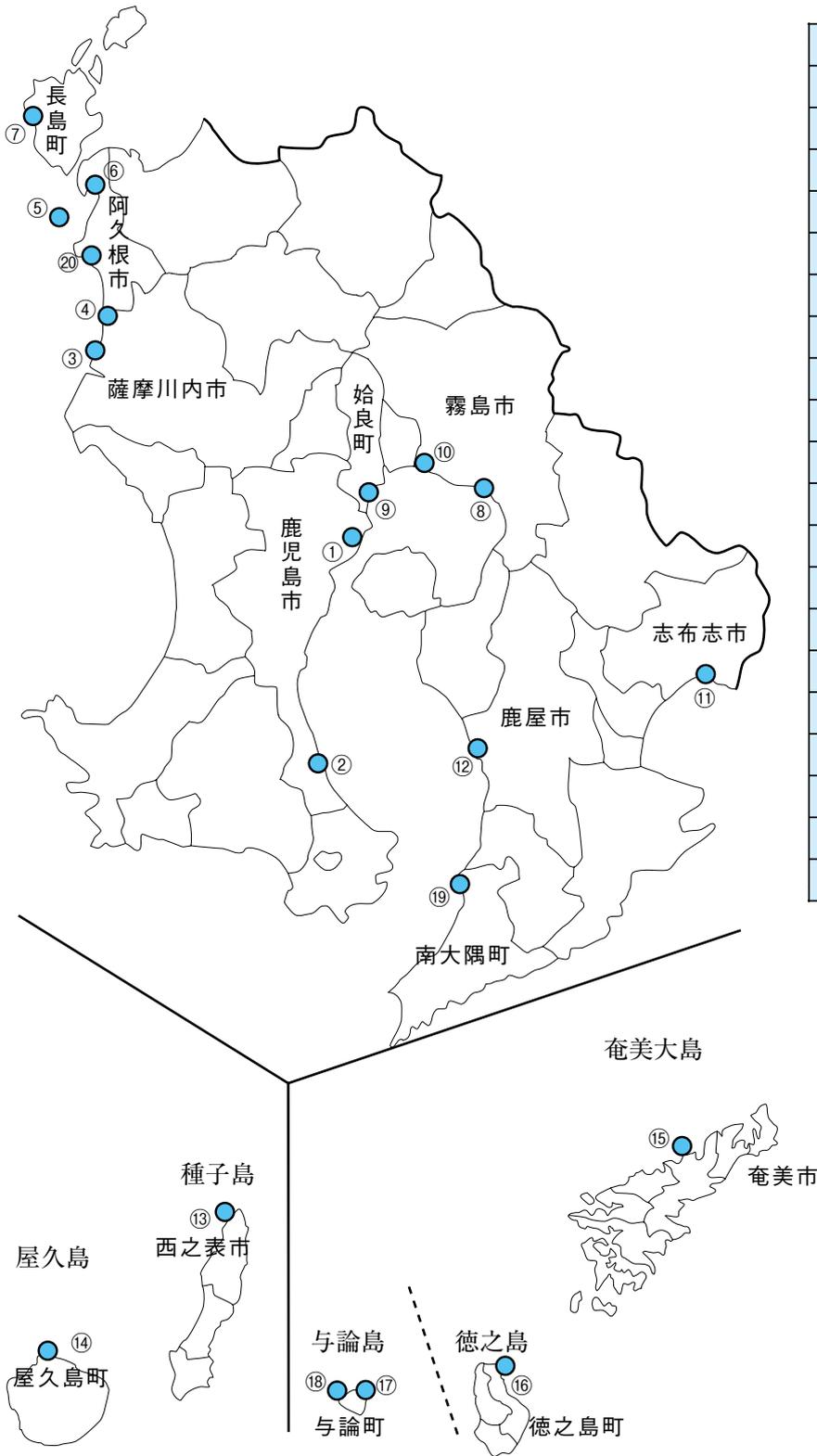
透明度(※の部分)に関しては、砂の巻き上げによる原因は評価の対象外とすることができる。

表 1-40 平成20年度海水浴場水質調査結果（シーズン前）

番号	海水浴場名	市町村名	調査 月日	水質判定項目				判定
				ふん便性大腸菌濃度 (個/100ml) 最小～最大(平均)	油膜	C O D (mg/L) 最小～最大(平均)	透明度 (m)	
1	磯 磯	鹿児島市	5/14 20	<2～2 (<2)	無	0.8～1.4 (1.2)	>1	適 AA
2	ぬく 生 見	鹿児島市	5/8 9	<2～5 (<2)	無	1.5～2.1 (1.8)	>1	適 AA
3	から 唐 浜	薩摩川内市	5/15	<2～<2 (<2)	無	1.2～1.4 (1.3)	>1	適 AA
4	にし 西 方	薩摩川内市	5/15	<2～<2 (<2)	無	1.1～1.1 (1.1)	>1	適 AA
5	あ く ね おお しま 阿久根大島	阿久根市	5/7	<2～<2 (<2)	無	1.3～1.3 (1.3)	>1	適 AA
6	わき 脇 本	阿久根市	5/7	<2～<2 (<2)	無	1.3～1.3 (1.3)	>1	適 AA
7	ながしませいしょうねんりょこうそん 長島青少年旅行村	長島町	5/19	<2～<2 (<2)	無	1.1～1.1 (1.1)	>1	適 AA
8	こくぶ 国分キャンプ	霧島市	5/7	2～2 (2)	無	1.8～2.0 (1.9)	>1	適 A
9	しげ 重 富	始良町	5/7	24～30 (27)	無	2.3～3.4 (2.9)	>1	可 B
10	お 小 浜	霧島市	5/15	<2～<2 (<2)	無	1.5～1.5 (1.5)	>1	適 AA
11	みさき ダ グ リ 岬	志布志市	5/15	<2～<2 (<2)	無	1.2～1.3 (1.3)	>1	適 AA
12	はま 浜 田	鹿屋市	5/7	<2～<2 (<2)	無	1.3～1.4 (1.4)	>1	適 AA
13	うら 浦 田	西之表市	5/16	<2～<2 (<2)	無	1.0～1.1 (1.1)	>1	適 AA
14	いっ 一 湊	屋久島町	5/14	<2～<2 (<2)	無	1.2～1.2 (1.2)	>1	適 AA
15	おおはまかいひんこうえん 大浜海浜公園	奄美市	5/7	<2～<2 (<2)	無	0.8～0.9 (0.9)	>1	適 AA
16	あぜ 畦プリンスビーチ	徳之島町	5/15	<2～<2 (<2)	無	1.0～1.1 (1.1)	>1	適 AA
17	おお 大 金 久	与論町	5/16	<2～<2 (<2)	無	1.1～1.2 (1.2)	>1	適 AA
18	かね 兼 母	与論町	5/16	<2～<2 (<2)	無	0.9～1.1 (1.0)	>1	適 AA
19	おおはま ゴールドビーチ大浜	南大隅町	5/8	<2～<2 (<2)	無	1.0～1.2 (1.1)	>1	適 AA
20	おお 大 川 島	阿久根市	5/7	<2～<2 (<2)	無	1.4～1.5 (1.5)	>1	適 AA

※ >1は全透（水深1メートル以上）を表す。

図 1-12 海水浴場調査位置図



	水浴場名	利用者数	調査結果
①	磯	4.5万人	AA
②	生見	0.7万人	AA
③	唐浜	1万人	AA
④	西方	1万人	AA
⑤	阿久根大島	1.8万人	AA
⑥	脇本	1.5万人	AA
⑦	長島青少年旅行村	1.5万人	AA
⑧	国分キャンプ	3.7万人	A
⑨	重富	0.3万人	B
⑩	小浜	0.5万人	AA
⑪	ダグリ岬	4万人	AA
⑫	浜田	1万人	AA
⑬	浦田	2.5万人	AA
⑭	一湊	1.5万人	AA
⑮	大浜海浜公園	12.8万人	AA
⑯	畦プリンスビーチ	5万人	AA
⑰	大金久	1万人	AA
⑱	兼母	1万人	AA
⑲	ゴールドビーチ大浜	1万人	AA
⑳	大川島	1万人	AA